

THE MAKING OF “FLY” BY CAIKI ×Creative Kids Teater

ベストキッズオーディションで企画・運営している、子供たちの感性と創造力が詰まった「Creative Kids Theater」

第3弾オーディションとして、SNSで話題のアーティストCAIKIさんとコラボレーションし、新曲ミュージックビデオを制作いたしました！なんとCAIKIさんが今回のために「FLY」という楽曲を制作してくださり、振り付け、講師を大槻明先生が務めてくださいました。1次のZOOM審査、そして2次のSNS投稿審査を見事通過した、合格者22名によるミュージックビデオの撮影を行いました！今回の撮影の様子を見せてください。

撮影は廃墟のような屋内と、空が開けた屋上で撮影ができる施設で行われました。屋内は、壊れた分電盤や、開けることができないドアがあるなど、まさに廃墟のような場所です。そして薄暗い空間に明るい照明をつけていたので、みんなのダンスの影がとてもかっこよく映っています。



続いて屋上での撮影へ！空がとても開けて見える高い場所でしたので、見晴らしのいい景色に少し怖がる子や、反対にテンションが上がる子など様々でした。クラスごとにそれぞれ撮影し、最後には全員で！22名全員でのダンスシーンは圧巻です！



全員での撮影を終えた後、最後にジュニアクラスの男の子2人とCAIKIさんの3人での撮影シーンへ！この部分の振り付けは、なんと撮影日の3日前に振り入れを行い、本番に臨んでいました！難しい振り付けを2人は完璧に覚えてきており、息もぴったり！とてもクールでかっこいいシーンとなりました。



今回のMVはダンスも素晴らしいですが、みんなの表情にも是非注目して見てほしいと思います。Creative Kids Theater公式YouTubeチャンネルで公開中です。是非ご覧ください！また、Creative Kids Theater第4弾も進行中です！こちらもお楽しみに！

ACADEMY KIDS NEWS

ベストキッズアカデミーを受講しながら活躍している受講生を紹介していくコーナー。今回は、ベストキッズアカデミーアドバンスコース東京校に長く通っており、多数のステージ経験を持つユウマくんです！



BKA：ベストキッズオーディションを受けようと思ったきっかけは何ですか？

Y：当時通っていた幼稚園のパンフレットの表紙になったのを机に、家族の勧めで受けました。

BKA：アカデミーに長く通ってくれているユウマくんですが、アカデミーの魅力はどのようなところでしょう？

Y：モデル・演技・ダンスなど色々なジャンルのレッスンがあり、それらを表現できるTCKFの舞台や、みんな平等にオーディションのチャンスを与えてくれるところが魅力です。

——アドバンスコースの皆さん、Tokyo Creative Kids Festivalという舞台の出演機会があります。ユウマくんも何度も出演出してくれており、回数を重ねる度に堂々とした姿で舞台に立っている姿が印象的です。継続していくことで技術面でも、気持ちの面でもパワーアップしていきます。

BKA：ベストキッズオーディションを受けて変わったことはありますか？

Y：気持ちが変わりました。初めてステージに立った時、楽しくてワクワクしました。それからまたステージに立ちたいと強く思うようになりました。

BKA：スチール撮影や映像撮影など、様々なオーディションに合格していますが、オーディションの際に何か気を付けていることはありますか？

Y：どんなオーディションでも緊張してしまい思うようにアピールできていませんが、自己PRの約30秒はしっかり伝わる様に心がけています。

——ユウマくんのように、どこか一つだけでもしっかり伝える、という気持ちがとても大切です！得意不得意なところは皆さんそれぞれあると思いますので、得意なところをしっかり準備することもオーディション合格の秘訣かも知れませんね。

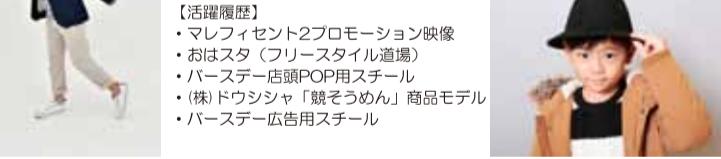
BKA：将来の夢を教えてください。

Y：まだ漠然ですが、映像で活躍する声優や舞台で活躍できる役者になります。

コツコツと努力を重ねて実績を積んでいくユウマくん。今後のユウマくんお活躍にも是非注目ください！

【活躍履歴】

- マレフィセント2プロモーション映像
- おはスタ（フリースタイル道場）
- パーステー店頭POP用スチール
- （株）ドウシシャ「競そめん」商品モデル
- パーステー広告用スチール



WORKS

ベストキッズアカデミーのキッズは、日々、様々なお仕事に挑戦中です！今月号も活躍したベストキッズアカデミー生のお仕事情報をご紹介します！

【ショートムービー「My House」出演！】

【MBS「プレバト！！」出演】



アドバンスコースのミツキくんが第4回ひかりTVアワード受賞監督のショートフィルム「My House」に出演しました！

第4回ひかりTVアワードを受賞した榎原有祐監督による本作は、ひかりTV（ひかりTVチャンネル1）およびdTVチャンネル（ひかりTVチャンネル+）で放送、およびオンデマンド配信中です！



他にもご紹介したい情報が沢山ありますが、いずれも解禁のタイミングでお知らせをさせていただいている。今後も皆さんの活躍情報をお届けしますので、「ベストキッズオーディション」のInstagramもチェックしていただけたら嬉しいです！皆さんも挑戦する心を忘れずに、チャンスをつかめるよう日々がんばりましょうね！【文：藤波】

BEST KIDS AUDITION 2022 OPEN FOR ENTRIES

10回目を迎え、お子様の“もっと”を創造するオーディションへと進化したベストキッズオーディション2022は、現在エントリー受付中です！

ベストキッズオーディションは、お子様の無限の可能性を広げていきたいと2013年にスタートし、今回で10回目を迎える事になりました。これまで、沢山の子供たちの夢を応援してきたノウハウで、お子様の秘めた力を引き出し、“もっと”夢を広げていきます。是非、お友達などにご紹介下さい！7/31まで受付中です！

GRAND PRIX

今月もベストキッズ2020の6名を紹介していきます。インターの回答と共にご覧ください！

Q1. グランプリになって一言お願いします。

Q2. ベストキッズアカデミーで身につけたスキルもしくは自信になったことは何ですか？

Q3. 最終審査の時に一番気を使ったところはありますか？



A1：ビックリしたのと、とても嬉しかったです！
A2：ポージングとカメラの前でもすぐに笑顔をつくれることです。
A3：とにかく笑顔！間違っても笑顔！



A1：学校から帰ってきたらグランプリの連絡があったと聞いて、ビックリしました。とってもうれしかったです。
A2：カメラの前の笑顔やポージングが少しづつできるようになりました。
A3：とてもドキドキしましたが、とにかく楽しんでやろうと思いました。笑顔とポージングで人を惹きつけられるように頑張りました。



A1：初めての挑戦でグランプリを取ることができて、ただただ驚きました。そしてとっても嬉しいかったです。
A2：色々なことに挑戦し、自分でポージングを考えたり、セリフを工夫したりすることが出来るようになりました。
A3：とにかくカッコよく見えるようにポージング練習をしました。そして可能な限り緊張しないで楽しむようにしました。



A1：とても驚きましたが、すぐに嬉しさとワクワクな期待がいっぱいになりました。これからも色々な事に挑戦していきたいです！
A2：人前で何かをするという自信と経験ができました。
A3：しっかりとポージングをする事！早くならないようにと気をつけて、最後はランウェイを堂々と前を向いて楽しんで歩こうと決めてました♪



A1：初めて聞いた時は信じられませんでした。憧れだったグランプリになれたので、とっても嬉しいです！
A2：スチールポージングやウォーキングに自信が持てるようになって、モデルの心構えを意識出来るようになった事です。夢に向かって頑張る仲間に沢山会えた事も宝物です！
A3：袴を見せて綺麗に歩く事や、目線や指先にも気を配りました。でも一番大切にしていた事は自分らしく生き生きと歩く姿を見てもらいたい！という気持ちです。



A1：とっても驚きましたが、すぐに嬉しさとワクワクな期待がいっぱいになりました。これからも色々な事に挑戦していきたいです。
A2：今まででは人前に出るのも恥ずかしくて自信がなかったけど、ウォーキングやポージングを教わって少し自信が持てるようになりました。
A3：まわりのみんなが素敵に見えただけど、自信を持って楽しんでやろうと思って頑張りました。
最終審査では、いかに楽しんでもらえるかということに気をつけました！

WHAT'S THE POINT?



皆さん、こんにちは！
アドバンスコースのヴァイス講師の田村麻理子です。5月のレッスンは楽しんでいただけましたか？レッスンでもお伝えをしたと思いますが、「ヴァイス」とはそう、「声」の事。
皆さん、自分の声がどんな声か、知っていますか？みんな一人ひとり、人と違った、自分だけの「声」を持って生まれています。皆さんのいつもお話しする声には、嬉しさ、楽しさ、悲しさ、悔しさ、色々な「気持ち」が現れています。5月のヴァイスレッスンでは、音楽に感動する気持ちを、声を使って表現しながら、皆さんの持つ「声」が、これからも更に魅力的な魔法をお伝えしましたが、いつか皆さんの素敵な声をお聽到出来る日をとても楽しみにしております♪これからもどうぞ宜しくお願ひします。

田村 麻理子（たむら まりこ）

東京音楽大学生学科卒業。東宝ミュージカルアカデミー二期生。

音楽大学卒業後、舞台出演や音楽活動をしながらも、子供たちの心理を探る為にリトミックを学び、多くの保育園や幼稚園にて歌やリトミック指導を行う。ミュージカルやオペレッタ、大手テーマパークショーの長期出演を経て、現在は「こどもちゃれんじ」しまじろの歌舞の microphone として活躍中。

【主な経歴】

- 上海万博日本館ミュージカル「ココロのまほう」主演：健太役
- サンリオファミリーミュージカル「ピューロマスケティア～3人のやさしい銃士たち～」主演：ブランド役
- 淡路島ハローキティショーボックス 脚本・演出・出演
- 東京アーティスツ合奏団「子どものためのクラシックコンサート」歌のお姉さん

STAFF TALK



皆さんこんにちは！
ベストキッズオーディションアルバイトの工藤（くどう）です！いつも会場でレッスンのサポートをしています！また、僕は今俳優として映画、舞台などの現場でお芝居をする活動をしています！
対面レッスンでしかお会いすることができませんが、レッスンの度にみなさんの日頃の努力や成長を間近で見て、自分も頑張ろうというやる気と元気を貢いでいます！レッスン中何かわからないことや、「先生に聞きにくいなあ」と思つたりすることがあつたまでは気軽に私のサポートの者に質問してみてくださいね！まだまだ苦しい期間が続きますが、体調には十分に気をつけて、自分のやりたい事や夢に向かって一歩一歩、歩んでいってください！みなさんの事を日々応援しております！